

【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会

◆現状と課題認識

- 教育 DX (Digital Transformation) 時代における“新たな学び”とは、教員がデジタル技術を活用し、学びのあり方やカリキュラムを革新させると同時に、教職員の業務や組織、プロセス、学校文化を革新し、時代に対応した教育を確立することである。
- また、学びという側面から考えてみると教育 DX の目的は、「個別最適な学びという“新たな学び”の実現」である。20 世紀の学習観は、行動主義・認知主義の学習観を採用していた。しかし、21 世紀に入り、学習観は「主体的・対話的な深い学びの実現」という構成主義・社会構成主義の学習観に移行した。
- この移行から分かるように、教育が「全員に同じ教育」から「個々が持つ能力を最大限活かす教育」に変化している。そのために、デジタルツールを学びに活用することで、さらなるクリエイティブな学び等 DX 時代における“新たな学び”を創出する。

I 部会の目的（最終目標）

- 教育 DX (Digital Transformation) 時代における“新たな学び”とは、教師がデジタル技術を活用し、学びのあり方やカリキュラムを革新させると同時に、教職員の業務や組織、プロセス、学校文化を革新し、時代に対応した大学教育を確立することである。既に大学教育は「全員に同じ教育」から「個々が持つ能力を最大限活かす教育」に変化している。教育リソースを学びに活用することで、さらなるクリエイティブな学びの実現する。具体的には次のような内容の変革を実現する。
 - (1) 全ての授業をいつでもどこからでも受講できるようなオープンなデジタルユニバーシティの構築（別添函参照）
 - (2) 主体的・対話的な深い学びへの転換
 - (3) 大学の新たな展開
- このことにより、デジタル化が進める新しい「あたりまえ」を創出する。

II 実施内容・計画

◆事業概要

教育 DX (Digital Transformation) 時代における“新たな学び”の創出により、教員がデジタル技術を活用し、学びのあり方やカリキュラムを革新させると同時に、教職員の業務や組織、プロセス、学校文化を革新し、時代に対応した教育を確立する。

そのために、全ての授業をいつでもどこからでも受講できるようなオープンなデジタルユニバーシティの構築することにより、主体的・対話的な深い学びへの転換をし、大学の新たな展開を実現する。

①個別最適化され、創造性を育む学修への転換

○学習者たち一人一人に個別最適化され、創造性を育む学びの実現のための“新たな学び”をデザインする。また、未来社会を見据えて育成すべき資質・能力を育むための“新たな学び”やそれを実現していくための“新たな学びの空間（学修環境）”を形成するために ICT を効果的に活用する。

○さらに、ICT を活用することで、チームとしての学校の経営力を高め、教育の質の向上と教員が学生と向き合う時間的・精神的余裕を確保する。

②効果的で効率的・魅力的な教育方法への転換

○カリキュラムを効率的に教えるために、学習者の特徴や与えられた環境、教育リソースなどを考慮し、最も効果的で効率的・魅力的な教育方法を選択する。そのことにより、実行と評価を繰り返すことで、授業の成果を高める。

③学習者における自律的なオンライン授業への転換

○教えない授業を実現するためには、自律的な学習者となることが重要であり、その自律的な学習者における自律的なオンライン授業を実現する。

○授業の目的は「教えること」ではなく、学習者が「自ら学ぶ」ことを手助けし、学習者に変化が起こることである。成果につながる行動変容できる人材育成のみならず、大学における「学修する文化」を広げる。

Ⅲ これまでの準備状況（右の QR コードに詳細を記述）

第 1 回 【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会

□令和 5 年 8 月 3 日（木）14：00-16：00

1. 【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会
2. Multi Campus One Digital University 構想
3. 【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会 スキーム管理

第 2 回 【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会

□令和 5 年 9 月 7 日（木）13：10-14：10

1. ①-3 メディア授業の実施が認められるための要件について

第 3 回 【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会

□令和 5 年 10 月 4 日（水）13：10-14：10



P

A

G

E

1. e-Learning 科目の学修到達目標について
2. テキスト作成

第4回 【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会

□令和5年11月30日(木) 13:10~14:10

1. テキスト並びにプレゼン資料並びに動画作成の進捗状況
2. プレゼン資料並びに動画作成の方法について
3. 科目ガイドブックの作成について
4. タキソノミーテーブルの作成について
5. その他

第5回 【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会

□令和6年1月11日(木) 13:30~14:30

1. テキスト並びに科目ガイドブック・タキソノミーテーブルについて
2. プレゼン資料並びに動画作成の進捗状況について
3. e-Learning プラットフォームについて
4. その他

IV 今後の予定

1. 主体的・対話的な深い学びへの転換への授業改善

- ①個別最適化され、創造性を育む学修への転換
- ②効果的で効率的・魅力的な教育方法への転換
- ③学習者における自律的なオンライン授業への転換

2. 大学の新たな展開の実現

- ①大学等連携の推進
- ②学生・社会人の教育プログラムの開発
- ③単位互換プログラム事業の展開
- ④リカレント教育・リスキリング教育の推進
- ⑤高大接続の推進
- ⑥学修成果の評価方法の開発・普及
- ⑦地域活性化の推進